

第 29 回宮古市新型コロナウイルス感染症暮らし・経済対策本部会議概要

日 時 令和 3 年 1 月 5 日 (火)
午後 2 時 20 分から 2 時 50 分まで
会 場 市役所 4 階災害対策本部室

<出席者>

- (本部員) 市長、両副市長、教育長、総務部長、企画部長、市民生活部長、保健福祉部長、産業振興部長、都市整備部長、上下水道部長、危機管理監、議会事務局長、教育部長、会計管理者
- (幹事他) 総務課長、財政課長、税務課長、企画課長兼公共交通推進課長、秘書課長、総合窓口課長、環境生活課長、福祉課長、こども課長、介護保険課長、産業支援センター所長、産業支援センター主幹、観光課長、建設課長、経営課長、危機管理課長、教委総務課長、学校教育課長、各総合事務所長

1 開会

2 協議・決定内容等

(1) 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う暮らし・経済対策について 【1/4 時点】

①実施状況について

- ・新生児特別定額給付金は、対象 171 世帯のうち、振込決定 168 件 (1,680 万円)。
- ・中小事業者向けの市独自支援策のうち、資金利子及び保証料補助は、申請 65 件、うち振込決定 61 件 (40,616 千円)。飲食業事業継続給付金は、申請 121 件、うち振込決定 109 件 (32,700 千円)。
- ・市内観光施設等利用促進事業「みやこ宿泊割第 2 弾」は、予約等数 10,666 人 (31,998 千円)。
- ・団体旅行等誘致事業は、予約等数 873 人 (2,619 千円)。教育旅行等利用促進事業は、利用者数 1,579 人 (4,737 千円)。いずれも感染拡大の影響により前回より減少している。
- ・大学生等修学継続支援事業は、申請及び振込決定 760 件 (38,000 千円)。
- ・タクシー受取代行サービス補助事業は、12 月末までに運行件数 627 件 (1,129 千円)。市内での感染者発生の影響及び年末の需要増により、12 月は 11 月の約 3 倍の実績となった。

②追加経済対策について

- ・特産品等消費拡大事業は、1 月臨時会議において補正予算上程予定。

③その他

- ・三陸鉄道の団体利用状況について、次回会議において報告すること。
- ・広報にできるだけ新しい情報を掲載できるよう原稿締切等のスケジュールの見直しについて、検討すること。

(2) 相談窓口の状況

- ・4/2 に相談窓口を設置して以降の相談件数は、次のとおり(件数は、1/4 までを集計)。
 - ア 市民の暮らしに関する相談窓口 2,637 件(前回と変わらず)。
 - イ 事業者の経営・雇用に関する相談窓口 299 件(前回と変わらず)。
 - ウ 市税徴収猶予相談 59 件(前回比 1 件増)。
 - エ 水道料金等支払期限延長相談 14 件(前回と変わらず)。

(3) その他

- ・次回本部会議は、1 月 14 日 (木)、感染症対策本部会議終了後に行うこととして調整する(会場は、市役所 4 階災害対策本部室)。

3 閉会